



10月のすくすくだより



令和6年10月28日
宮代こども園

日ごとに日暮れが早くなり、秋の深まりを感じます。子ども達はいろいろな場所へ散歩に出掛け、澄んだ青空に浮かぶ雲を見上げたり、木の実や木の葉を見たり触れたりしています。これからも、地域にどんどん出掛け、身近な秋の自然に興味や関心が持てるようにしていこうと思います。

運動遊びの参観



小学校の校長先生が
応援に来てくれました。



10月8日に運動遊びの参観を行いました。たくさんの保護者に見てもらい『やるぞ!』の気持ちがぐんぐんと膨らんだ子ども達。腕を思い切り振って走ったり、音楽に合わせて踊ったり、体をたくさん動かして遊ぶ姿を見ていただくことができました。参観後には、「頑張ったね!」「かっよかったよ!」と、保護者からいっぱい褒めてもらい、満足そうな子ども達でした。

11月に5歳児の絵が
車内に掲示されます。

タウンバス見学



5歳児がタウンバスを見に垂井駅まで出かけました。子ども達はバスの中に掲示されている他のこども園の絵を見て、「こういう風にお客さんに見てもらえるんだね!」「楽しみだね!」「僕たちの絵になったら、また、見に行きたいね!」と、掲示されることにワクワクしていました。

さつまいも掘り



ありがとう!

宮代地区さつまいもの収穫教室に5歳児が参加しました。6月に植えたさつまいもの苗が大きくなり、実った様子に子ども達もビックリ!地域の方に、「ほら!ここにイモが見えてるよ!」「周りから掘っていくと折れないよ。」と教えてもらいながら、一緒に掘ったりして、たくさんの立派なさつまいもを収穫できました。子ども達は手作りのペンダントをプレゼントし、握手をしてお礼の気持ちを伝えました。